#### ■プロジェクトのゴール

Excelファイル(xlsx)の指定シート内の図形の内容を表にして新規シートに出力するツールを作成する。

#### ■要件

- ① 開発は以下のいずれかとする。
  - C#+OpenXmI
  - Excel VBA
- ② ユーザーが入力可能な項目は以下とする。
  - 1) Excelファイル(xlsx)のフルパス
  - 2) 処理対象のシート名
  - 3) 処理開始ボタン
- ③ ツールが行う機能・処理は以下とする。
  - 1) Excelファイル(xlsx)を読み込み、処理対象のシートから処理対象の図形を探す。
  - 2) 処理対象の図形のイメージを以下に示す。

### 例 1 テーブル名A カラムA1 カラムA2

カラムA3

カラムA4

→テキストボックス 1:DBのテーブル名が文字列として記載されている。 →テキストボックス 2:カラム名が複数行に渡って記載されている。

→テキストボックス1とテキストボックス2は**グループ化**されている。

例 2

# テープル名B カラムB1 カラムB2 カラムB3 カラムB4

→テキストボックス1:DBのテーブル名が文字列として記載されている。

→テキストボックス2:カラム名が複数行に渡って記載されている。

→テキストボックス3

→テキストボックス1~テキストボックス3は**グループ化**されている。

このイメージ例からも分かるように、<mark>処理対象シートはER図そのもの</mark>である。

- 3) シートには複数の図形(テーブル)がある。
- 4) 図形を見つけたら、テキストボックス1から「テーブル名」を取得して、そのテーブル名に紐づくカラム名をテキストボックス2から取得する。
- 5) 取得した内容は新規シートに以下表のようにまとめる。

<図形>

明細ヘッダ	明細
明細種別	明細行番号
会社名	商品名
	金額
4	



## <出力結果>

#	num	テーブル名	カラム名
1	1	明細ヘッダ	明細種別
2	2	明細ヘッダ	会社名
3	1	明細	明細行番号
4	2	明細	商品名
5	3	明細	金額
6	1	集計	番号
7	2	集計	枝番